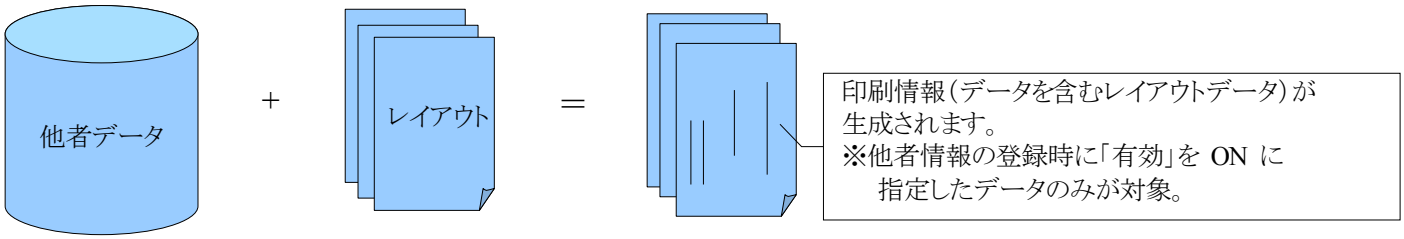
年賀状ひつじ

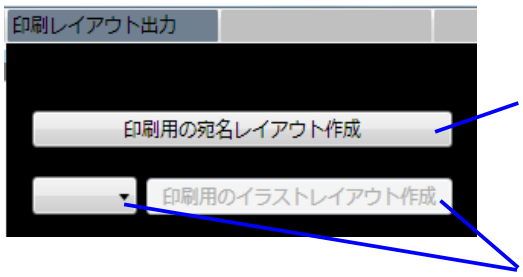
各種印刷レイアウトの生成、及び印刷方法

各種レイアウト生成方法

これまで作成した データ と 各種レイアウト を結合し、印刷情報を生成します。

（イメージ）





メニューボタンより、「宛名レイアウト生成」を実行します。

⇒印刷情報が出力されます。

次ページ以降で説明しているプレビュー処理では、

このデータを元に処理が行われます。

①生成対象の「年」を選択します。

※「年」データで登録したデータが選択肢として表示されます。

②メニューボタンより、「イラストレイアウト生成」を実行します。

⇒印刷情報が出力されます。

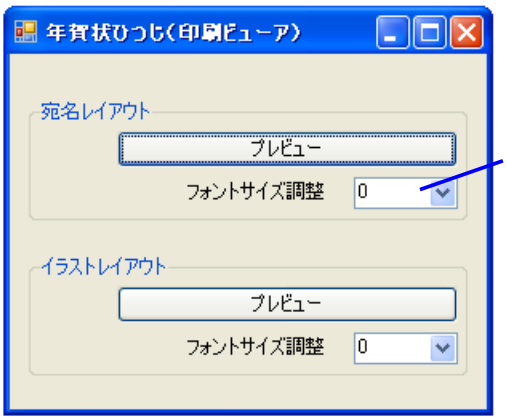
次ページ以降で説明しているプレビュー処理では、

このデータを元に処理が行われます。

※ここからは印刷用アプリでの操作となります。

印刷ひつじ（年賀状版）
『スタート』⇒『年賀状ひつじ』⇒『印刷ひつじ（年賀状版）』を起動します。

印刷方法



・余白サイズを調整できます（± 10 の範囲内）。
・フォントのサイズを一括で調整できます（±４ の範囲内）。
⇒「実際に印刷してみると、なんかちょっと文字が大きすぎて良くないな・・」とか「イラストの位置がおかしいぞ！！」とかいう時に、このパラメータを利用してください。

※ 初期状態では、可能な限りレイアウト作成時の状態になるよう考慮した値が設定されています。

（印刷情報をもとに）実際の印刷物のプレビューを表示します。

各ボタンを実行し、プレビューを表示します。
問題がなければ印刷処理を行います。